

〒277-8654 千葉県柏市光ヶ丘2丁目1番1号
<https://www.morology.jp>



交通のご案内

- 東京・品川・上野駅等よりJR常磐線(快速)乗車→松戸駅にて各駅停車に乘換、南柏駅下車。
 地下鉄・千代田線は都心から直通運転、乗換なしで南柏駅に(大手町駅から42分)。
- 南柏駅・東口よりタクシーで約5分。
 もしくは、東武バス(1番乗り場)乗車、約7分。「麗澤大学前」または「麗澤幼稚園・麗澤中高前」で下車。

生涯学習施設

- ・生涯学習センター
 〒277-8654 千葉県柏市光ヶ丘2-1-1
- ・中日本生涯学習センター
 〒509-6194 岐阜県瑞浪市稲津町萩原1661
- ・淡海湖西生涯学習センター
 〒520-1202 滋賀県高島市安曇川町下古賀1182
- ・関西生涯学習プラザ
 〒559-0007 大阪市住之江区粉浜西2-10-27

記念館

- ・廣池千九郎記念館
 〒277-8654 千葉県柏市光ヶ丘2-1-1
- ・廣池千九郎谷川・大穴記念館
 〒379-1619 群馬県利根郡みなかみ町谷川557
- ・廣池千九郎畑毛記念館
 〒419-0111 静岡県田方郡函南町畑毛225-2
- ・廣池千九郎中津記念館
 〒871-0162 大分県中津市大字永添2423

出張所

- ・北海道出張所
 〒060-0062 札幌市中央区南2条西7-7-2
- ・東北出張所
 〒980-0014 仙台市青葉区本町1-11-2 SK仙台ビル8F
- ・関東出張所
 〒277-8654 千葉県柏市光ヶ丘2-1-1
- ・上信越出張所
 〒277-8654 千葉県柏市光ヶ丘2-1-1
- ・東京出張所
 〒163-1304 新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー4F
- ・南関東出張所
 〒419-0111 静岡県田方郡函南町畑毛225-2
- ・東海出張所
 〒509-6194 岐阜県瑞浪市稲津町萩原1661
- ・京都出張所
 〒602-0848 京都市上京区寺町通今出川下ル東側扇町286-3
- ・大阪出張所
 〒559-0007 大阪市住之江区粉浜西2-10-27
- ・中国出張所
 〒733-0812 広島市西区己斐本町1-19-14 前原ビル3F
- ・四国出張所
 〒768-0072 香川県観音寺市栄町2-5-5
- ・九州出張所
 〒871-0162 大分県中津市大字永添2423



つなぐ
 100th

道徳で人と社会を幸せに



創立100周年を迎えて

公益財団法人モラロジー道德教育財団
理事長

廣池 幹堂
HIROIKE Mototaka



モラロジー道德教育財団は、大正15(1926)年に法学博士・廣池千九郎が創立して以来、一貫して総合人間学モラロジー(道德科学)の学問的研究と、これに基づく社会教育・生涯教育・累代教育を推進し、おかげさまで、令和8(2026)年に創立100周年を迎えました。長きにわたりご支援・ご協力を賜りました関係各位に深く感謝を申し上げます。

創立者は、「人類の幸福と世界の平和」という究極の“公益”の実現を志して、昭和6(1931)年よりモラロジーに基づく社会教育活動をスタート。昭和10(1935)年には、社会教育と学校教育を両輪とした道德科学専攻塾を開設し、今日の公益財団法人モラロジー道德教育財団および学校法人廣池学園(麗澤大学・大学院、麗澤中学・高等学校、麗澤瑞浪中学・高等学校、麗澤幼稚園)の礎を築きました。

100年にわたる歴史の中で当財団は、戦前・戦中・戦後の激動期を乗り越え、昭和22(1947)年には文部省(現・文部科学省)による財団法人の設立認可、平成22(2010)年には内閣府による公益財団法人の認定を経て、着実に発展を遂げてまいりました。今日では、研究・教育・出版・福祉事業をはじめ、多様な地域貢献や災害支援等の社会貢献活動を展開する「民間道德教育団体のパイオニア」として、国内外で確固たる存在感を得るに至っております。

21世紀は「心の時代」と同時に、「いのちの時代」でもあります。世界情勢が混迷を極める危機の時代だからこそ、当財団はこれからも創立者の志の実現に向けて、全国500以上の地方組織をはじめとする多くの共感者や支援者の皆様と共に、世界の国々から信頼され尊敬される道義国家日本の再建に向けて「人づくりによる国づくり」に邁進してまいります。

今後とも尚一層のご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【道德】モラル(moral) + 【~学】ロジー(logy)
||
【道德科学】モラロジー(Morality)

創立者の志を 未来へつなぐ

創立100周年記念委員会
委員長

廣池 慶一
HIROIKE Yoshikazu



創立者・廣池千九郎の「道德で人と社会を幸せに」という思いから始まったモラロジー道德教育財団は、令和8(2026)年に創立100周年を迎えました。これまで支えてくださったすべての方々に心より感謝申し上げます。

この100年の歩みは、決して平坦なものではありませんでしたが、創立者の志に共感し、それを守り、広げてこられた多くの先人や関係者の尽力によって今日があります。私たちは今、その歩みを振り返るとともに、託された志を次の時代へとつなぐ新しい新たな出発点に立っています。

創立100周年における記念事業のコンセプトは「つなぐ」です。そこには、創立者の「志」を未来へつなぐこと、様々な「世代」をつなぐこと、そして「社会」へとつなぐことへの決意が込められています。

「今だけ」「私だけ」の利益を求め続けた先にあるのは、安心も幸福もない未来です。今まさに人類は地球規模の民族や宗教の対立、環境問題など、これまででない危機に直面しています。この危機を脱するには、利己心を克服し、人間性を高める道德教育を普及し、自分よし、相手よし、第三者よしの「三方よし」の社会を実現する以外に道はありません。

創立100周年はゴールではなく、未来への歩みの始まりです。これからも、私たちは価値ある教育を通じて、「世代と世界をつなぐ人づくり」に全力で取り組んでまいります。皆様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

未来につなぐ 三つの柱

- 志** をつなぐ 「道德で人と社会を幸せに」という創立者の志に共感する人々をつなぎ、教育や経済、福祉などの課題解決に取り組みます。
- 世代** をつなぐ 家庭や地域の中で世代を重ねて道德性を育むとともに、先人・先輩を敬いながら次世代を育成し、世代間の心をつなぎます。
- 社会** をつなぐ 地域社会や国家の一員としての自覚のもと、「三方よし」の精神で社会に貢献できる人材を育成するとともに、人々の心と社会をつなぎます。



モラロジー道德教育財団 100年の歩み



創立者・法学博士 廣池千九郎 (1866~1938)
大分県中津市生まれ。東洋法制史研究により法学博士の学位を取得。大正15年、道德科学研究所を創立。昭和10年に道德科学専攻塾を千葉県柏市に開設し、現在のモラロジー道德教育財団と麗澤各校の基礎を築いた。



廣池千九郎記念館
hiroike-chikuro.jp

- ・道德科学研究所を創立
- ・『道德科学の論文』(謄写版印刷)が完成
- ・大阪地方第1回講習会を開催



・道德科学専攻塾を開設
本科課程(現在の麗澤大学・大学院、麗澤中学・高等学校に発展)
別科課程(社会人対象、生涯教育・累代教育の先駆け)



・第1回教育者研究会(現・道德教育研究会)を開催

大正15年
1926

・モラロジーに基づく社会教育活動を開始(大阪毎日新聞社主催の講演会)



昭和6年
1931

昭和7年
1932

昭和10年
1935

昭和13年
1938

昭和14年
1939

昭和16年
1941

・廣池千英 第2代所長に就任

・『道德科学経済学原論』初版を発行

・道德科学研究所を再開

昭和21年
1946

昭和22年
1947

昭和31年
1956

昭和33年
1958

昭和34年
1959

・『所報』(現・『まなびとびあ』)を創刊

・月刊誌『れいろう』を創刊



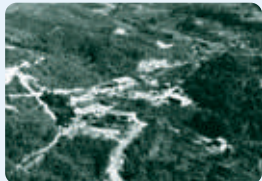
・文部省より「財団法人 道德科学研究所」の設立認可

・第1回社会教育講座を開講

・道德科学研究所を閉鎖

・廣池千太郎 第3代所長に就任

・廣池千九郎生誕100年記念行事を開催



・第1回論文講座を開講

・岐阜県瑞浪市に社会教育センター(現・中日本生涯学習センター)を開設

・月刊誌『ニューモラル』を創刊



・全国大会を日本武道館で開催

・第1回「経営と道德」セミナーを開催

・第1回道徳科学研究発表会(現・道德科学研究フォーラム)を開催

・第1回道徳教育国際会議を開催

昭和55年
1980

昭和52年
1977

昭和50年
1975

昭和48年
1973

昭和47年
1972

昭和46年
1971

昭和45年
1970

昭和44年
1969

昭和43年
1967

昭和41年
1966

昭和38年
1963

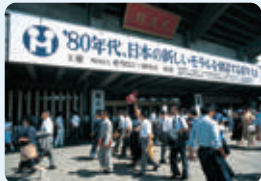
・「財団法人 モラロジー研究所」に名称変更

・『モラロジー研究』を創刊

・モラロジー創建50年記念行事を開催

・第1回全国学生大会(現・全国学生研究会)を開催

・全国青年大会を日本武道館で開催



昭和62年
1987

・ビジネス・エシックス東京国際会議を開催



・経済倫理世界会議を開催



・女性全国大会'96を開催

・第1回モラル・サイエンス国際会議を開催

平成元年
1989

・第2回道徳教育国際会議を開催

・廣池幹堂 第4代理事長に就任

・文部省主催「全国生涯学習フェスティバル」に第1回から毎年参加



平成3年
1991

平成7年
1995

平成8年
1996

平成11年
1999

平成13年
2001

平成14年
2002

平成15年
2003

・各都道府県に協議会を設置

・第1回全国青年交流会(現・全国青年大会)を開催

・廣池千九郎記念講堂が完成



・創立75周年を迎える



・廣池千九郎生誕150年記念 経済・経営シンポジウムを開催

・全国オールリーダー大会を開催

平成18年
2006

平成19年
2007

平成20年
2008

平成21年
2009

平成22年
2010

平成25年
2013

平成27年
2015

平成28年
2016

・教育者研究会(現・道德教育研究会)が第50回を迎える

・内閣府より「公益財団法人」の認定を受ける

・第2回モラル・サイエンス国際会議を開催

・『れいろう』創刊50周年を迎える



・女性クラブ全国大会2007を開催



・谷川・大穴記念館の建造物4件が国登録有形文化財に登録

・イメージキャラクター「もらんちゃん」誕生



令和元年
2019

令和3年
2021

令和4年
2022

令和6年
2024

令和7年
2025

令和8年
2026



創立100周年

・『月刊三方よし経営』を創刊



・「公益財団法人 モラロジー道德教育財団」に名称変更



創立100周年記念事業の紹介

「創立100年史」の編纂

100年にわたる当財団の歩みを振り返り、その歴史的意義を明らかにする

「財団アーカイブズ(記録史料室)」の設置

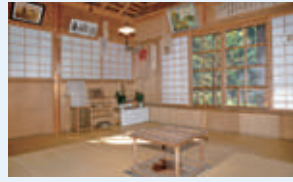
当財団の各種事業から生じた様々な記録・文書類を収集、整理、保管する

廣池千九郎谷川・大穴記念館 国登録有形文化財登録と保存修理

谷川記念館(麗澤館・神壇)および大穴記念館(脱衣場・偲ぶの湯)の建造物4件は、令和7年3月13日、国登録有形文化財に登録され、その後、保存修理工事を実施



麗澤館



脱衣場

記念シンポジウムの開催

道経一体 国際シンポジウム in 台湾

テーマ 三方よしと持続可能な企業・団体経営について考える

開催日 令和7年9月27日

基調講演 久志本一彌氏

パネリスト 陳偉望氏、長谷享治氏、鍾徳美氏

会場 張榮發基金会国際会議センター(台湾台北市)

参加者 250名



道経一体 経済・経営シンポジウム in 東京

テーマ 社会の幸福を実現する「三方よし」と持続可能な経済・経営について考える

開催日 令和8年1月24日

基調講演 渋澤 健氏、大野正英氏

パネリスト 森光孝雅氏、鈴木規子氏、鹿倉弘之氏

会場 大手町サンケイプラザ(東京都千代田区)

参加者 380名



道経一体 経済・経営シンポジウム in 大阪

テーマ 三方よし現代に問いかけるもの

開催日 令和8年9月19日

基調講演 石黒 浩氏

表彰式 三方よしアワード

会場 大阪市中央公会堂(大阪市北区)



道徳教育シンポジウム

テーマ これからの道徳教育を考える

開催日 令和8年10月18日

会場 廣池千九郎記念講堂(千葉県柏市)

※「道徳授業&学級活動 実践記録」募集(～令和8年8月)



edu.morality.jp/100th-educator

学術シンポジウム

テーマ 通底する価値を未来につなぐ
～人類の安心・平和・幸福の実現に向けて～

開催日 令和8年11月28日

会場 廣池千九郎記念講堂(千葉県柏市)



エッセイ募集事業・顕彰サイト

当財団や全国の地方組織が取り組む「家族のきずな」エッセイ等募集事業を紹介する顕彰サイトを新設



関西地方における新拠点の建設

新たな生涯学習・社会貢献活動の拠点として、教育・研修、地域交流、情報発信の機能を備えた「関西生涯学習プラザ」を大阪市住之江区に新設(令和8年3月28日竣工)



記念式典および感謝の夕べの開催

記念式典

開催日 令和8年6月7日

会場 モラロジー道徳教育財団(千葉県柏市)

感謝の夕べ

開催日 令和9年2月25日

会場 ホテルニューオータニ(東京都千代田区)

記念映像「映像で見る財団100年」

創立100周年を記念し記念映像(3部作)を制作



第1部「創業者紹介」

創立100周年記念特設サイトはこちら▶





生涯学習セミナー

心づかいの大切さを学ぶ

より良い家庭・人生を築く

道徳実行の指針を提示し、その方法や効果を学ぶためのセミナーや講座、今日の社会的課題を考える各種講演会を生涯学習センターや記念館、出張所において開催しています。

初めてモラロジーを学ぶ方のための生涯学習セミナーは、文部科学省や各地の教育委員会の後援を得て全国約250会場で開催され、毎年約1万名が参加。さらに、世代を重ねて心を育む「累代教育」を推進し、家庭教育に関する懇談会の開催など、家庭教育力の向上と子育て世代の支援に取り組んでいます。



各界の有識者による講演会



夏の自然体験学習

子育て世代の支援・青少年の育成

世代を重ねて心を育む

子供と青少年の道徳性を育むため、野外での体験学習やグループ活動を展開。“他者への思いやりの心”を育み、身近にある“当たり前”のありがたさ、親や祖先の深い愛情について考える年齢別プログラムを行っています。



サマーキャンプ



10月19日は「道徳の日」

全国の青年が主体的に企画・運営を行い、毎年10月19日を「道徳の日」、毎月19日を「徳の日」として、地域社会の道徳化に資する各種活動を展開しています。



道徳教育研究会



道経一体経営セミナー

「学校における道徳教育」を支援

教師の成長と道徳授業の向上

学校における道徳教育の支援を目的に、教師自身の人間力の向上やより良い道徳授業の実践方法などを学習する機会を提供。

昭和38年にスタートした道徳教育研究会は、文部科学省や各種行政機関と連携しながら、毎年、全国約70会場で開催され、年間6千名以上の教育関係者が研修をしています。

また、学校への講師派遣や教師の指導力向上を目的とした各種スキルアッププログラムを通じて、授業の進め方やその意義について「道徳」の教科化に対応しています。



道徳の出前授業



道徳の授業展開を学ぶ

「三方よし」を指針とする人づくり

人と組織の品性を高める

「道徳経済一体（道経一体）」の考え方や「品性資本」、「三方よし」の経営など、企業の永続と繁栄のための要諦を提示。

社会人としての心得やマナーなどを学びながら、より良い人生を築く上で必要な力を育成する「新入社員セミナー」。現場で必須となるビジネスマインドとスキルを習得する若手・中堅社員対象の「心技一体ビジネスセミナー」。道経一体経営の原理を学ぶ経営者・幹部対象の「道経一体経営講座」など、各種講座・セミナーを開催しています。



会議を円滑に進めるためのスキルを学ぶ



全国各地で発表会・表彰式を開催



津波で流出した沿岸防災林の再生事業への支援

心をつなぐエッセイ募集事業

全国で開催 10万編超の応募

「家族のきずな」「いのちのつながり」「敬老」などをテーマに、子供たちが自らの体験を綴ったエッセイ等を通して、両親や兄弟、祖父母に心を向ける作品募集事業です。全国約80会場で開催、応募総数は10万編を超えます。いずれの作品からも大切な人への感謝の思いを感じ取ることができます。



皆様からのご寄付をもとに、青少年の育成や災害救援活動などの社会貢献活動を行っています

寄付をお考えの方



手をつなごう 世代と世界

地域貢献と災害支援の取り組み

—— 社会貢献プロジェクト ——

- クリーンプロジェクト
- 家族のきずなプロジェクト
- 敬老プロジェクト
- ユニセフハンドインハンド



淡海湖西生涯学習センターでの農業体験

地域の清掃ボランティアをはじめ、道徳を考える月刊誌『ニューモラル』特別号の配布や学校への贈呈など、社会に貢献する活動を行っています。また、「淡海湖西生涯学習センター」では、農業体験やキャンプ、子育て講演会などを通じて世代を超えた学びの場を提供しています。さらに、自然災害時にはボランティア派遣や救援金・物資の支援を行い、復興を支えています。



モラル・サイエンス国際会議



世代を超えてふれあう機会を演出

総合人間学モラロジーの研究

道徳科学研究所

5つのプロジェクト



総合人間学モラロジーの研究を基本に、現代社会における諸問題を道徳的に解決するための研究を推進。学会や定例研究会に加え、各種メディアを通して、その成果を発信しています。



道徳科学研究フォーラム

超高齢社会を支える福祉介護

感謝・感動・安心できる暮らしを

緑豊かな自然に囲まれた麗しの杜は、2棟のサービス付き高齢者向け住宅に、デイサービス、訪問介護などの介護事業所を併設。ご利用者様に、安心して快適な暮らしを提供しています。



麗しの杜

モラロジー道徳教育財団は「健康・福祉」「教育」「経済成長と雇用」などの分野でSDGsの目標達成に貢献します





櫻井よしこ塾長講義

令和日本を創造する人材養成塾

令和専攻塾

政治、経済、教育、文化など、日本が直面している問題の課題解決に向け、日本の伝統文化・精神文化を踏まえながら学んでいく社会人向けの人材養成塾です。

各界の著名な学者や研究者が講師を務め、1年を通してゼミ形式で学んでいきます。対面とオンラインの2つの方式で開催しています。

塾 是
人類の歴史と激動する時代の変化を見極め、
真正な国家観、世界観、歴史観に基づき、
道義国家日本の再生と次世代の育成に貢献する



令和専攻塾



研究・教育活動の成果を発信する教育情報誌をはじめ、モラロジー教育のためのテキストや参考図書を刊行

教育情報誌

『まなびとぴあ』

家庭教育向け

『れいろう』

企業・経営者向け

『月刊三方よし経営』

累計5億部発行
道徳を考える
月刊誌

『ニューモラル』

100周年記念
テキスト

『品性をつくる人間学』

新版『道経一体経営原論』

お申し込み
オンラインショップ
「ニューモラル
ブックストア」

助成事業

- **学校教育助成**
モラロジーの研究の振興および教育の普及を図るため、モラロジーを基調とする研究・教育を行う学校に対する助成
- **社会教育助成**
モラロジーの普及を図り、人々の人間性・道徳性を高め、住みよい社会づくりに貢献する個人・団体に対する助成
- **研究教育助成**
モラロジーおよび倫理道徳の学術研究の向上を図るため、文化の発展や社会の道徳化に資する研究に対する助成
- **社会教育活動助成**
広く文化の発展や社会の道徳化に貢献する教育を行う個人・団体に対する、青年育成・教育の各分野での助成

組織概要

当財団には、全国4か所に生涯学習施設、5か所に講堂を備えた記念館、全国500以上のモラロジー事務所の拠点として12の出張所があります。

◆ 全国の生涯学習施設、記念館、出張所



出張所

- 北海道 (札幌市中央区)
- 東北 (仙台市青葉区)
- 関東 (千葉県柏市)
- 上信越 (千葉県柏市)
- 東京 (新宿区)
- 南関東 (静岡県函南町)
- 東海 (岐阜県瑞浪市)
- 京都 (京都市上京区)
- 大阪 (大阪市住之江区)
- 中国 (広島市西区)
- 四国 (香川県観音寺市)
- 九州 (大分県中津市)

海外の関連団体

海外5か国でも関連団体が活動。近年ではベトナムやウズベキスタン、UAE (アラブ首長国連邦)、バングラデシュ等との交流が広がっています。



◆ モラロジー関連団体が活動する国 ★

ブラジル 社団法人ブラジル・モラロジー研究協会	台湾 台湾道徳科学研究会	ナイジェリア 社団法人ナイジェリア・モラロジー研究協会
アメリカ 非営利法人米国モラロジー協会	韓国 社団法人韓国道徳科学研究協会	

◆ 当財団と交流が広がる国 ●

ベトナム (国家大学ホーチミン市校)	ウズベキスタン (国立精神啓発センター)	UAE (エミレーツ財団)	バングラデシュ (シヨマン財団)
----------------------------------	------------------------------------	-----------------------------	--------------------------------

関連法人

学校法人 廣池学園

「知徳一体」を教育理念として人材を育成。令和6年、麗澤大学に工学部、経営学部を新設

柏キャンパス

瑞浪キャンパス

麗澤大学・大学院
麗澤中学・高等学校／麗澤幼稚園
麗澤瑞浪中学・高等学校

一般財団法人 麗澤海外開発協会 (RODA)

開発途上国への技術協力や支援活動とともに、途上国を理解するためのスタディツアー等を実施 (昭和46年設立)

一般社団法人 日本道経会

「道徳経済一体」の理念に基づき、「品性資本」「三方よし」の経営を推進する企業・経営者の組織 (平成11年設立)